



【令和7年9月末現在】(前月比)	
世帯数	4,716世帯 (-2)
人口	8,953人 (-16)
男性	4,312人 (-6)
女性	4,641人 (-10)

◇呉市吉浦市民センター 呉市吉浦東本町1-7-23

- 吉浦支所 電話 31-0010 <http://www.city.kure.lg.jp>
- 吉浦まちづくりセンター 電話 31-7540 E-mail yosikom@city.kure.lg.jp

第33回詩歌創作大会 ～ 入賞者決定

第33回詩歌創作大会を開催しました。応募総数297首(小学校216首,中学校81首)の中から特選8首(小学校低学年2首,高学年2首,中学1年2首),入選26首(小学校低学年10首,高学年8首,中学1年8首)が選ばれました。特選,入選の作品,作者は次のとおりです。

【小学校の部】

[特選]

町の人 えがおあふれる いいまちだ 黄色いはたで みまもっている (2年 川本 菜々恵)
 かにまつり おにとぼくろう こわいけど なぜか楽しみ ふしぎがいっぱい (3年 寺岡 柊翔)
 ちごになり みんながぼくを みているよ ちゃんぎりのおと なりひびくみち (4年 世良 友也)
 ちょうさいが 103だんを 宮下がり 太この音色 はくりよくまん点 (4年 脇 詩葉)

[入選]

よしうらの 春にはかぜが あたたかい すてきなはるの さくらがきれい (2年 高橋 蒼介)
 よしうらは きれいなまちだ うみと山 きれいなけしき きぶんがいいね (2年 鳥屋尾 心音)
 かるがから まいにちバスで きているよ うみがきらきら ほしみたいだな (2年 安藤 慧人)
 バスですぐ とんねるぬけて よしうらだ きょうもがっこう えいえいおー (2年 大原 優梨)
 カニまつり ドンドンひびく さわぐ夜 人が集まって いい祭りだね (3年 石井 捺花)
 かえり道 川のせせらぎ はなす声 自ぜんも感じ かえるこの道 (3年 浦田 梨子)
 吉浦は みんなの愛が つたわって みんな元きに 友じょう一つ (3年 白石 千暁)
 小学校 わいわいはしゃぐ うんどう会 みんながんばる パワー全開 (3年 田村 星風)
 吉浦は いろんな人が うれしいや やさしい心 とびかう町だ (3年 土居 陽葵)
 朝早く ハチマキつけて 家を出る 綱を握って さあ出発 (3年 佐々木 太一)
 かに祭り 太こに合わせ ふえの音 町内めぐり みなをおどらす (4年 堀田 湊人)
 ちょうさいを 神社にあげる ひがしまち いつかぼくも やってみたいな (4年 阿部 遥翔)
 夕日がね 山に出ていて ひょっこりと 赤い光が 包んでいるよ (4年 壠水尾 准弥)
 東上(ひがしあげ) 今年でちごは お別れだ やる気マンマン 全力つくす (5年 西村 蒼)
 外にでて 町内みんなであいさつを 笑顔の花が いっぱいさくよ (5年 早川 いち果)
 吉浦の 祭りといえば かに祭り やぶやばくろう 屋台もあるよ (6年 上杉 涼太)
 楽しいな 祭り最高 ふえたいこ 鬼やたいこで 皆ワイワイ (6年 杉浦 心翔)
 吉浦は 温かき人 いっぱいだ 豊かな自然 商店街 (6年 古本 彩乃)

【中学校の部】

[特選]

かるが浜 やさしいなみが 身にしみる はやく遊ぼと なみはささやく (1年 舌崎 善人)
 にぎやかな 八幡神社 これからも 未来をえがく 伝統行事 (1年 中本 千尋)
 町の中 少し歩けば 古(いにしえ)の 空気漂う 吉浦の町 (1年 森岡 花穂)
 かるが浜 つかれた心 いやされる 夕日の空と 海の潮風 (1年 寺岡 七虹)



[入選]

明るくて 自然豊かな 吉浦は 昔ながらの 住みやすい町 (1年 川本 紗楽)
山と海 自然に囲まれ 落ち着く場 自然の宝庫 吉浦のさと (1年 小加本 芽依)
いつまでも 守られている 伝統の 祭りに参加 心踊るよ (1年 住田 千秋)
秋はじめ 音が聞こえる 吉浦の 夜の町から 祭りの音色 (1年 中川 愛唯)
朝が来て 自然豊かな この町に 今日もあふれる みんなの笑顔 (1年 中村 柑菜)
景色よき 魚見の山と 瀬戸の海 自然豊かな よし浦のさと (1年 西尾 龍成)
家の外 太鼓と笛の 音聞こえ また今年もと 秋を感じる (1年 引地 結菜)
夏休み おわればすぐに 練習だ 太鼓の音色 吉浦ひびく (1年 升本 宗佑)

第35回吉浦地区子ども写生大会

11月1日(土)海上自衛隊呉造修補給所貯油所で、第35回吉浦地区子ども写生大会を開催しました。12名の参加者は保護者の方々と貯油所ならではの風景をキャンバスに描いていました。午後から審査を行い、金賞2名、銀賞4名、銅賞6名が選ばれました。金賞、銀賞、銅賞に選ばれた作者は次のとおりです。

[金賞]

橋野 細美 (1年), 原東 侗旺 (5年)

[銀賞]

酒井 莉玖 (3年), 下垣内 美結 (3年), 堀田 湊人 (4年), 大重 頼絆 (6年)

[銅賞]

堀田 彩月 (1年), 岡 明珈里 (1年), 宮本 こもも (2年), 舩野 結菜 (2年), 酒井 瑛叶 (5年), 宮本 琥三郎 (6年)



蝶アサギマダラが50頭飛来！！

＜狩留賀海浜公園フジバカマ植栽ボランティアの声＞

蝶々が戯れ舞う狩留賀の丘、かるが浜に魅せられ50年、当時は瓦礫やゴミが流れ着き死人が浦とまで言われた寂しい浜でしたが見事に蘇り、春は大樹となった桜が咲き誇り、夏は海水浴で賑わい秋は水害にあった斜面に140本のフジバカマを植栽し、旅する蝶アサギマダラが2年目の今年は50頭も飛来してくれました。海を眺めながらそこに聳(そびえる)大樹の中50頭もの蝶が舞い降りて最高のロケーションが望めます。



吉浦まちづくりセンター 11月の臨時休館日

11月21日(金)・23日(日)

※ 臨時休館日は、閉館しますので、貸し館受付や窓口業務は致しません。
よろしく申し上げます。

